

校長室から

「創立50周年の準備進む」

早いもので、夏休みが半分ほど過ぎました。子どもころ、この半分過ぎるころから気持ちは何となく切なくなったものです。そんな思いを誰しも味わっているのではないでしょうか。

お盆が近くなりました。東日本の大震災があった今年、故郷に帰省する人が増えたと聞きました。家族を持つ人も増えているとも聞きました。「ふるさと」というものが、人間にとってどれだけ大切なものであるかを、この度の震災は教えてくれたようです。生徒のみなさんもお盆の時期に、家族というものの存在について今一度考えてみてほしいと思います。

学校では、毎晩のように学校創立50周年記念事業の準備で会合が持たれています。PTAの会員のみならず方をはじめ実行委員のみならず方には大変なご苦労をおかけしております。心から感謝申し上げます。

来る10月2日(日)には、記念式典を開催します。また、体育祭、文化祭も50周年を祝う催しが計画されています。さらに、部活動では、丸岡南中学校を含めた他校との交流試合なども今後行われる予定です。

丸岡中学校が生まれて50年。丸岡中学校の前身である、城東中学校と龍北中学校の卒業生のみなさまも含めて、この節目の年を祝っていただけたらと思っております。丸岡中学校の生徒は、現在の中野重治氏の作詞された校歌を大切に歌い継いでおります。城東中学校の校歌も龍北中学校の校歌も卒業生のみなさんにとっては、なつかしいものでしょう。機会があれば、両校の校歌も聞いてみたいと思っております。

ふるさとは、いくつになっても心の拠り所です。卒業した学校もまた同じようなものではないでしょうか。多くの卒業生のみなさまのご恩に感謝しながら、50年の節目の年を生徒たちとともに過ごしていきたいと思っております。どうぞ、みなさまも是非本校にお立ち寄りいただき、昔を懐かしんでいただけたらと願っております。

よいお盆をお過ごしください。

平成23年8月10日



こんな素敵なポスターも完成しました。